

第 78 期 決 算 公 告

2023年5月31日

神奈川県伊勢原市桜台三丁目17番1号

グンゼ高分子株式会社

代表取締役 西川 勝彦

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	141,045,395	流動負債	153,766,998
現金及び預金	8,294,755	支払手形	28,178,336
売掛金	25,212	買掛金	32,877,049
製品	52,668,066	短期借入金	36,302,057
仕掛品	1,149,088	未払金	160,379
原材料	67,132,709	未払費用	26,833,286
貯蔵品	6,292,229	未払法人税等	34,600
前払費用	138,421	未払事業税	1,424,300
未収入金	5,229,010	未払消費税	2,608,500
短期債権	115,905	預り金	4,328,020
		設備購入支払手形	5,486,800
		賞与引当金	15,533,671
固定資産	779,276,965	固定負債	143,671,877
有形固定資産	732,804,723	退職給付引当金	143,671,877
建物	123,327,198		
構築物	5,192,232		
機械装置	152,477,452		
車輛運搬具	4,723,340		
工具器具備品	2,046,090		
土地	436,540,411		
建設仮勘定	8,498,000	負債合計	297,438,875
無形固定資産	1,499,166	(純資産の部)	
施設利用権	1,499,166	株主資本	622,490,168
投資その他の資産	44,973,076	資本金	300,000,000
投資有価証券	1,328,460	資本剰余金	103,940,000
出資金	60,000	資本準備金	103,940,000
破産債権等	632,400	利益剰余金	218,550,168
長期前払費用	2,265,159	利益準備金	47,820,000
差入保証金・敷金	220,000	その他利益剰余金	170,730,168
繰延税金資産	41,099,457	別途積立金	22,000,000
個別評価貸倒引当金	△ 632,400	繰越利益剰余金	148,730,168
		評価・換算差額等	393,317
		その他有価証券評価差額金	393,317
		純資産合計	622,883,485
資産合計	920,322,360	負債純資産合計	920,322,360

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品

移動平均法に基づく原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

② 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定)

イ 時価のないもの

移動平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法

② 無形固定資産

定額法

ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（５年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社はプラスチックフィルム・チューブの製造・販売を行っております。これらの製品については、顧客が当該製品を検収した時点で履行義務が充足されると判断しており、通常は当該時点で収益を認識しておりますが、国内の販売において、出荷時から顧客が検収するまでの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

② グループ通算制度を適用しております。

2. 当期純利益金額

当期純利益金額	483,391円
---------	----------